

令和5年度第8回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 令和5年12月18日（月） 16時30分～18時00分

場 所 WEB会議（Microsoft Teams）ゼブラ棟2階多目的室①

出席者 ■橋本委員長 ■伊藤委員 ■古賀委員 ■竹下委員 ■大矢委員
□藤谷委員 ■飯塚委員 ■三宅委員 ■原委員 ■小中委員
(■が出席、□が欠席を表す。)

委員以外の出席者

申請者（地域・老年看護学講座 助教 宇都宮 咲子

基礎看護学講座 学内講師 坂根 可奈子）

○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。

議題

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：急性期病院における老年看護学実習の看護技術実施状況 資料1

橋本委員長から、資料1のとおり宇都宮助教より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、委員会で指摘のあった事項について、修正確認後に承認（承認日は修正提出日とする）することとした。

(2) 課題名：仮想患者シミュレータ BODY INTERACT、SCENARIO、および視線解析を組み合わせた新卒看護師の急変対応トレーニングに向けた予備調査 資料2

橋本委員長から、資料2のとおり坂根学内講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、委員会で指摘のあった事項について、修正確認後に承認（承認日は修正提出日とする）することとした。

(3) 課題名：COVID-19パンデミック下において基礎看護学実習を経験できなかつた学生に対するシミュレーション演習の効課

• • • • • • • • • • • • • • • 資料 3

橋本委員長から、資料3のとおり古賀教授より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

審議の結果、委員会で指摘のあった事項について、修正確認後に承認（承認日は修正提出日とする）することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

1) 申請者: 看護部 助産師 石原 麻生

課題名：父親の育児を目的とした休暇取得を決断するまでのプロセスと助産師の関わり

審査結果：承認（令和5年9月25日付）

○審査結果について（迅速審査）

1) 申請者: 看護部 副看護師長 門城 すみ子

課題名：Neonatal Pain, Agitation, & Sedation Scale 日本語版の信頼性・妥当性および臨床的有用性の検証

審査結果：承認（令和5年10月31日付）

2) 申請者: 医学系研究科看護学専攻 院生 三島 奈菜

課題名：人工肛門をもつ認知症高齢者の療養生活を支える家族の かかわり

審査結果：承認（令和5年10月31日付）

3) 申請者: 臨床看護学講座 助教 松村 初恵

課題名：残尿測定のための超音波検査法のプローブ角度の研究

審査結果：承認（令和5年10月31日付）

○実施状況報告書について

申請者： 臨床看護学講座 助教 松村 初恵

課題名：残尿測定のための超音波検査法のプローブ角度の研究

..... 資料 4

○次回の委員会について

令和6年1月開催予定

(看護研究手順書及び看護研究倫理委員会手順書の改定について審議)